

# 教育福祉常任委員会

るため、地域支援事業で継続することにした。

## 平成26年度一般会計予算

**問** 臨時福祉給付金事業の周知について

**答** 住民税非課税世帯に通知したいと考えている。国も6月から新聞やテレビなどのメディアを活用して広報活動を行うとしており、市としては2月に市のホームページに掲載しており、4月1日号の広報紙にも掲載する予定である。

**問** みんなが安心できる地域医療づくり事業内容について

**答** 子どもの発熱等により、少し様子をみることもなく休日や夜間に病院に罹ることがあるため、家庭での対処方法やどんな症状になったら病院に連れて行くのか等を学ぶため、小児科医を講師とし幼稚園や保育園の保護者に講演する。また、パンフレットの作成も検討している。

**問** 小中学校等への冷暖房設備の導入時期について

**答** 現在の契約電力では容量が不足しているため、受電設備の設計及び改修工事が必要となる。供用開始は27年度となる見込みである。

**問** ノーメディア活動について

**答** テレビや携帯電話等の電子機器類への過度な依存から脱却することを目的とし、使用時間の制限や週のうち1日を通して、テレビ等を消すことにより家族の団欒や読書活動を推進するため、小中学校のPTAが中心になって、講演会や研修会などを行う。

## 平成25年度教育財産特別会計補正予算(第1号)

**問** 歳入歳出補正総額について

**答** 歳入歳出補正総額は6万2千円の減額となり、歳入歳出予算総額は、49万5千円となりました。

**問** 委託料及び賃金について

**答** 委託料は白坂地区の教育財産の下刈りをPTAに委託するための委託料であり、賃金は、それ以外の教育財産での危険倒木等を伐採するための作業員の賃金です。

## 平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

**問** 歳入歳出補正総額について

**答** 歳入歳出補正総額は143万4千円の減額となり、歳入歳出予算総額は、71億5053万7千円となりました。

## 平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

**問** 歳入歳出補正総額について

**答** 歳入歳出補正総額は794万5千円の増額となり、歳入歳出予算総額は、5億3422万2千円となりました。

## 平成25年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

**問** 歳入歳出補正総額について

**答** 歳入歳出補正総額は660万2千円の減額となり、歳入歳出予算総額は、47億5575万7千円となりました。

## 平成25年度一般会計補正予算(第8号)

**問** 歳入歳出補正総額について

**答** 歳入歳出補正総額は15億3572万9千円の減額となり、歳入歳出予算総額は、413億5668万9千円となりました。

**問** 生活保護費返還金の内容について

**答** 生活保護世帯が交通事故による損害賠償金を受給したことにより生活保護期間中の保護費が返納となった。

**問** 宅当番医制事業の減額補正について

**答** 事業を継続する予定であったが、受託側で看護師の手配ができないことから平成25年4月から事業を廃止している。今までの相談内容のほとんどが当番医の問い合わせであった。

**問** こども医療費助成事業の減額補正に関して

**答** 当初予算は、過去の平均値で計上したが、実際には子どもの人数が減少傾向にあり、医療費についても当初の見込みより下回った。

▼付託された議案は、いずれも原案のとおり可決しました。



## 宝酒造工場跡地の寄付受納

白河市郭内内にある平成15年3月に閉鎖しました宝酒造白河工場跡地については、現在大部分が福島県に貸与され、被災者向けの応急仮設住宅用地として活用されているところですが、2月18日付けで宝酒造株式会社から復興支援の一環と地域社会への貢献を目的として、寄付採納届けが市に提出されたため、市ではこれを受納し、3月10日付けで所有権移転の手続きをしました。当該土地の利活用については、今後全庁的に検討してまいります。



現在の宝酒造工場跡地

## 委員交代のお知らせ

大竹功一議員に不適切行為があり、議長より厳重注意を受け、その後、始末書として各委員会の委員を辞任する旨の届けがあり、3月3日開会しました本会議において、委員の辞任が許可されました。また、このことにより欠員となった議会運営委員・放射能対策特別委員及び議会改革特別委員の後任として、議会運営委員に北野唯道議員、放射能対策特別委員に藤田久男議員として、議会改革特別委員においても藤田久男議員が選任されました。